

「台東区立図書館に関する調査」について

1 目的

区立図書館は、平成 31 年 3 月に策定した「台東区立図書館取組方針」に基づき、運営を行っている。同方針については ICT 化への対応や読書バリアフリーの推進など、多様化する利用者ニーズや時代の変化を踏まえた改定が必要となっている。

そこで、区民等の図書館に関する実態や新たなニーズ等を把握するため、広く区民等へ向けた調査を実施し、取組方針の改定及び図書館サービスに関する事業を推進する際の基礎資料として活用する。

2 調査対象

調査対象	対象件数	調査方法
一般区民 (15 歳以上の台東区在住者)	2,000 件 (無作為抽出)	調査票を郵送し、郵送またはインターネットによる回答を得る
就学前児童保護者	約 2,200 件	子ども家庭支援センター、保育園、幼稚園、こども園、保健所にチラシを送付または配信し、インターネットによる回答を得る
小学生(5 年生)	約 1,100 件	各児童のタブレットパソコンに調査票を配信し、回答を得る
中学生(2 年生)	約 700 件	各生徒のタブレットパソコンに調査票を配信し、回答を得る
図書館来館者	1,500 件	各館の来館者に調査票を配布し、回答を得る

※調査は令和 9 年 2 月に実施

3 調査項目

- (1) 台東区立図書館の利用状況
- (2) 図書館サービスの認知度・利用意向・満足度
- (3) 図書館サービス等に対する要望 など

4 予算額（案）

令和8年度 0千円

令和9年度債務負担行為 4,312千円

5 今後の予定

令和9年	2月	調査実施
	2月下旬～6月	調査結果分析
	6月	報告書完成